

# あんしん 支援センターだより

年を重ねても、住み慣れた地域で安心して  
自分らしい暮らしが継続できるように

高齢者あんしん支援センター（出雲市地域包括支援センター）は、高齢者の生活・福祉・介護・保健等あらゆる相談に対応する総合相談窓口です。地域の皆さんや関係機関の皆さんと連携を図りながら、高齢者の暮らしを支える取り組みをしています。



2021年9月15日 ~in まめなが一番館

## ひかわ CM カフェ を開催しました (斐川地域介護支援専門員連絡会)

斐川高齢者あんしん支援センターでは 2019 年度より同じ地域で活動を行っている介護支援専門員の交流の場として **ひかわ CM カフェ** と銘打って情報/意見交換会を行っています。

残念ながら昨年度はコロナウイルスの感染拡大に伴い開催を見合わせていましたが、今年度は人数制限（事業所2名以内）やマスク着用、換気、手指消毒、発熱チェック、座席間隔などの対策をおこないながら開催しました。

今回のカフェでの情報交換のお題は

### “ 災害への備えやケアマネジャーの役割 ”

情報交換の前段で斐川行政センター市民サービス課 落合課長（右写真）より7月8月豪雨時の被災状況や出雲市避難行動支援者名簿などの情報を提供をいただいた後、模造紙へ日頃の準備や今回風水害で実際に感じた困りごとや課題について情報交換を行いました。



情報交換では「高齢者世帯や医療依存度の高い方などの一覧を作成している」などの日頃の取り組みのほか、「避難を勧めたが避難所の設備がわからないので避難されなかった」「重度の方の避難先が分からない」など災害時の対応への戸惑いや「避難した方がよいかケアマネに聞かれ困った」体験談など、日頃の悩みや思いの交流がすすみました。

今回集まった情報は内容ごとに仕分けし、参加いただいた事業所へ「情報交換のまとめ」としてお返りする予定です。今後の災害対応へのヒントとして活用いただけたらと考えています。

